




# 宗谷遺産アーカイブ

## SO-YA Heritage Archive

|   |    |             |         |  |
|---|----|-------------|---------|--|
| No.   | よみ | しひ「でふねのみなと」 | アクセスマップ | <a href="https://goo.gl/maps/Ku7VqiPZpdEYNf9h6">https://goo.gl/maps/Ku7VqiPZpdEYNf9h6</a>  |
| 利②  | 名称 | 詩碑「出船の港」    | 所在地     | 利尻町沓形字富士見町   |
| 写真  |    |             | 分類      | 記念碑等   |
|  <p>詩碑「出船の港」</p> |    |             | 所在市町村   | 利尻町  |
|   |    |             | 所在地補足   | 沓形フェリーターミナルから防波堤沿いに南に向かって徒歩3分  |
|   |    |             | 構造・仕様等  | 石製   |
|   |    |             | 規格・法量等  |  |
|   |    |             | 該当年代    | 1960年  |
|   |    |             | 文化財指定   | 未指定  |
|   |    |             | 説明      | 利尻町(当時の沓形村)出身の詩人、時雨音羽(しぐれおとは)による詩「出船の港」の詩碑です。「出船の港」は大正14(1925)年に雑誌キングに中山晋平の作曲を添えて掲載された後、テノール歌手の藤原義江に歌われ、国内外で流行しました。この詩は当時の利尻島でさかんに行われていた鱈漁の出漁の様子を詩で表現したもので、詩中では船にぶつかる波の音を午砲(正午を知らせる大砲)の音と結び付けて、「ドンとドンと」と表現しています。利尻島民はこの一節をとって、沓形岬を「どんと岬」と呼んでいます。 |
|   |    |             | 公開情報    | 積雪状況によっては、見学できない場合があります。   |
|   |    |             | 参考資料    | 利尻町2000「利尻町史通史編」1162 pp.<br>時雨音羽1976「出船の港」と利尻島」289 pp.   |
|   |    |             | 関連サイト   |  |